

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2024年2月17日（土） 18時25分から20時まで

2 会場

愛・地球博記念公園 アイススケート場

3 プログラム名

アイスホッケー

4 講師（敬称略）

愛知県アイスホッケー連盟 賀来 大輔、河本 彰仁（他4名）

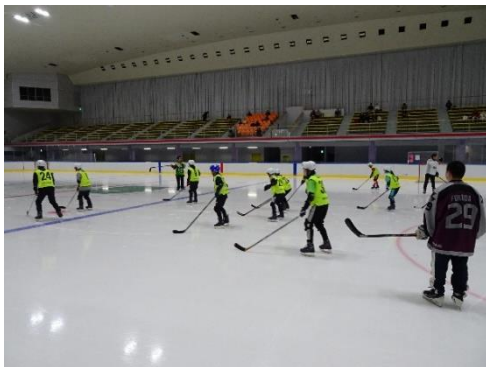
5 活動内容

アイスホッケーは3回目となり、スケート靴を履き、ヘルメットや膝あて等の着用もスムーズになり、みんな喜々とした表情で氷に上がりました。

前回の復習から始まりましたが、スティックを持つでのスケーティングやパックを操りながらのドリブルもとても様になってきました。二人組になって、パスを出し合いながら攻め込み、最後はシュート。強烈なシュートを打つアカデミー生もいました。

プログラムの最後は、2チームに分かれてミニゲームを行いました。講師の先生がルールを工夫してくれたので、みんなが楽しむことができました。パックを追いかけ、ドリブルやパスをして、時には転んでしまうこともありましたが、シュートを打つこともできました。ゴールが決まるとチーム全員で喜ぶ姿がありました。会場にはスティック同士が当たる音が響きわたり、まさにアイスホッケーの試合さながらの雰囲気でした。

最後の集合写真では、みんな満足感のあるとても良い表情でした。



スティックを持ってスケーティング



シュート練習



ピンク対イエローのミニゲーム



集合写真

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2024年2月3日（土） 18時25分から20時まで

2 会場

愛・地球博記念公園 アイススケート場

3 プログラム名

アイスホッケー

4 講師（敬称略）

愛知県アイスホッケー連盟 賀来 大輔、福田 颯斗（他3名）

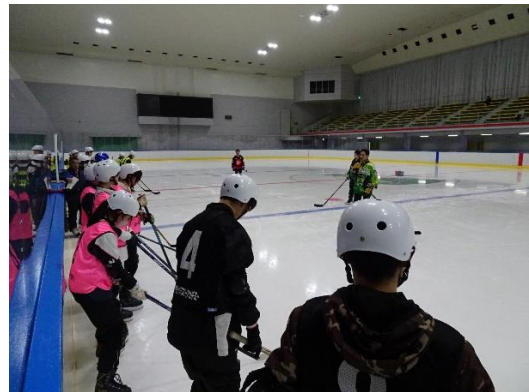
5 活動内容

2回目は、前回の復習も兼ねて基本的なスケーティングの練習（確認）から始めました。転倒による大きなケガを避けるため、姿勢や体重移動の仕方、止まり方、転んでからの起き上がり方等、再度確認しました。スティックを使い始めてからも、スティックを持ちながらの移動の仕方や、スティックを杖代わりに使わないこと等注意点を確認しました。

練習ではスティックを使ってパックを左右に動かすドリブルの練習や、2人組でのパス交換、ドリブルからのシュート、2コートに分かれてのシュートゲーム等、様々な練習を行いました。次回は、これまでの練習の成果を活かしてゲームに取り組みましょう！



基本の滑り方の確認



スティックの使い方の確認



左右2コートに分かれてシュートゲーム



アイスホッケー選択者集合写真

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2024年1月13日（土） 18時25分から20時まで

2 会場

愛・地球博記念公園 アイススケート場

3 プログラム名

アイスホッケー

4 講師（敬称略）

愛知県アイスホッケー連盟 河本 彰仁、伊藤 大臣（他3名）

5 活動内容

スケート靴の履き方を教わった後、準備運動を行いました。経験者と経験の浅い者の2グループに分かれ、氷上でスケーティングの基礎練習を行いました。経験の浅い者は、はじめに怪我をしない転び方や転んだ後の立ち上がり方を学びました。はじめは転倒する姿も見られましたが、方向変換や止まり方などの新しい技術をマスターし、徐々にスピードを上げてスケーティングする姿に、アカデミー生の能力の高さを感じました。

開始から1時間後、スティックを使った練習を行いました。4人組でスティックを立て、倒さないよう左右に移動してスティックをキャッチする練習では、全員が成功すると歓声が上がっていました。パックコントロールでは、最初は思うようにパックをコントロールできませんでしたが、時間が経つにつれ、ドリブルやパス、シュートが上手にできるようになりました。



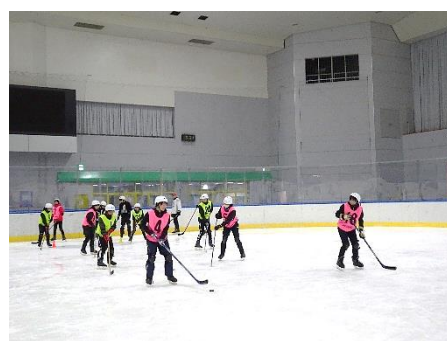
スケート靴の履き方の確認



転んだ後の立ち上がり方を確認



パス練習



ドリブル&パス練習